


名前を呼ぶ



CAUTION!! + R18 + ADULT ONLY



幾つの頃からだったかも覚えていないけれど、何度も同じ夢を見る。

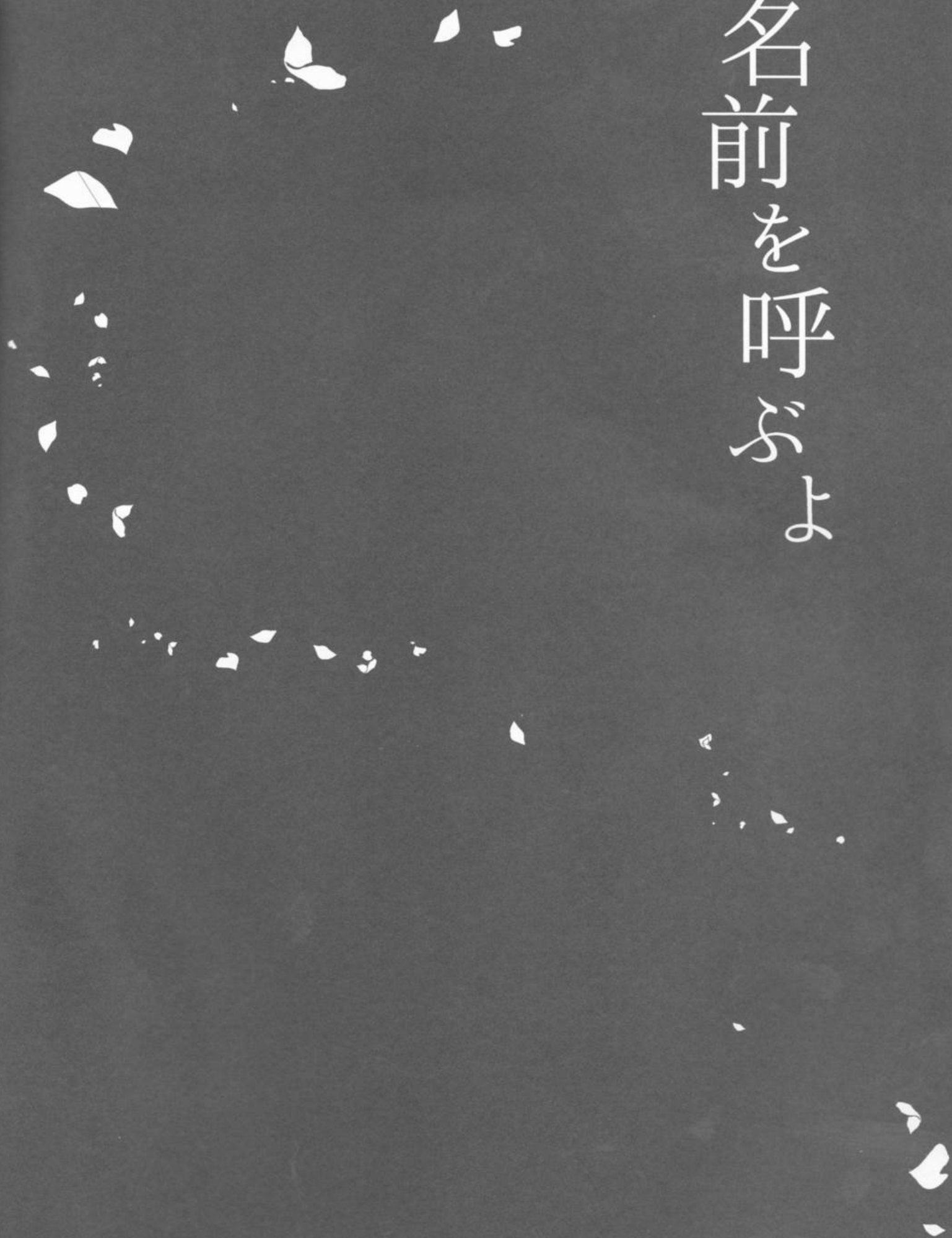


僕は桜吹雪の中で誰かを探していて、



姿も見えないその人の名前をただあてもなく呼び続けている。

名前を呼ぶよ





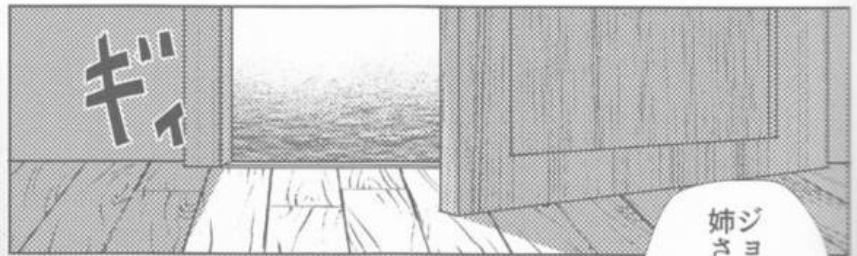
タクミ様ー!

おはよう
ございますー
そうですかあ?



朝から
ご苦労様

早今日も
いね



ジョーカー
姉さんどこ?



しばらく
見てないけど
まだ塞いでるの?

ヒノカ姉さんと
サクラが
おかしうだ
なりそうだ





その暴言

姉さんにつける
からな言

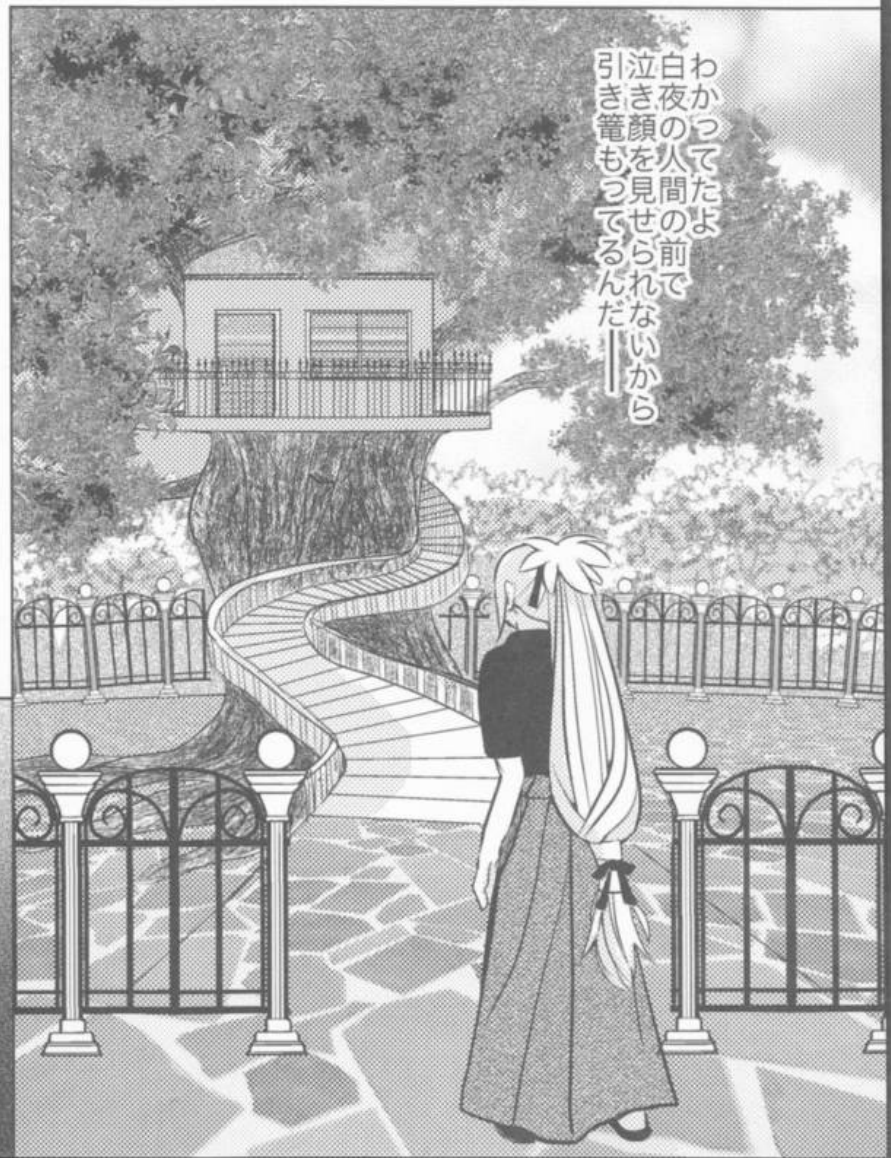


カムイ様は
お一人になりたいと
拠点においで下さい

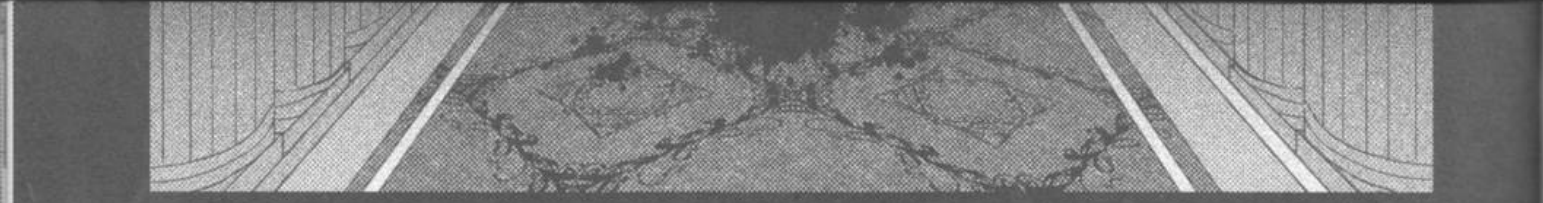
白夜の奴らから
だろ神経だから



だけれど
自分から僕はいつ
も来てたじゃないか



わかってたよ
泣き顔を見せられないから
引き籠もつてるんだ



どうして?!
どうして?
手を抜いたの
ですか?!

兄さん!



カムイ
泣くな



信じなさい
道を行きなさい



こんなことにならば
 白夜を選ばなければ
 よかつた



……っ！



ガッ

姉さん
 入るよ



迎えに来た
 城に帰るよ

みんな
 姉さんのこと
 心配してる



バタン

ジョーカーに
 聞いた



どうして
 ここが？

もう少し
ほっておいて
頂けませんか？

何日行方を
くらましてると
思ってるの？
姉さんがいないと
色々困るんだけど

ご迷惑を
おかけしているのは
わかっています

でもまだ
気持ちの整理が
ついていないのです

わかってるよ
ひどい顔してる
泣いてたんだろ？

なんで
来いっつもみたいに
来なかつたの？

タクミさんも
暗夜が
あななって

よかつた
思ってた
でしよ？

はは……

ジョーカーにも
白夜の間は
無神経だ
言われたよ

でも
元はと言えば
暗夜が仕掛けて
きた戦争だろ？



敗戦国の
長子や王が
どうなるか

それに
姉さんだっ
てわかつた
はずだよ



姉さん

僕は戦争に勝って
嬉しいよ

しかも白夜は
侵略した
わけじゃない
民を守ったんだ



姉さんはあの日
自分で白夜を選んだ

その瞬間に
こうなることは
決まっていた
考えても仕方がない



姉さんは
来るべき帰結から
目を逸らして

未来に
丸投げして
ただけだろ？

仕方ない…?!

リョウマ兄さんや
サクラさんが
自分のせいで
亡くなっても
そう言えますか？

私にとっての
マックス兄さんと
エリーゼさんも
同じなんです

白夜の勝利は
私にとっても
悲願でした

でも
私の後悔まで
正義で真っ白に
塗り潰すのは
やめて

私がついたら
助かれないかも
アキラさんだって
私がいれば
私がついたら
助かれないかも

私の選択で
何人死んだと
思ってるんです？!

ギョッ



縁起でもないこと
言うなよ

でも
そうになったら
きつと許すよ



タクミさんは
許してくれましたか？



もしも私が
暗夜を選んで

タクミさんを
殺して
しまったら



だからもう
白夜を選ばなければ
よかつたなんて
言わないで

笑っても
大丈夫だよ



あのさ
僕がこんなこと
言うのは
おかしいけど
マークス王子も
同じだと思う



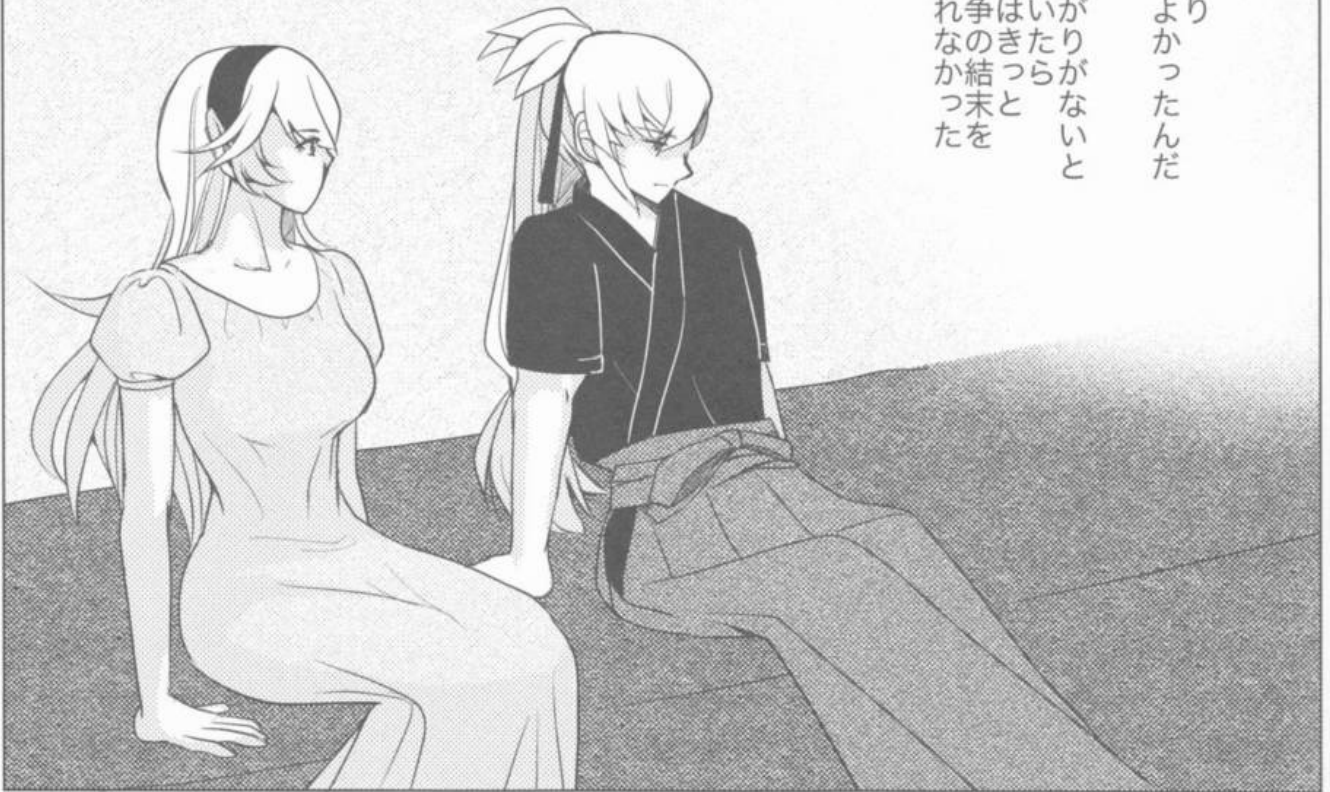
奥の部屋に
鞘が捨てられて
いたのを見た



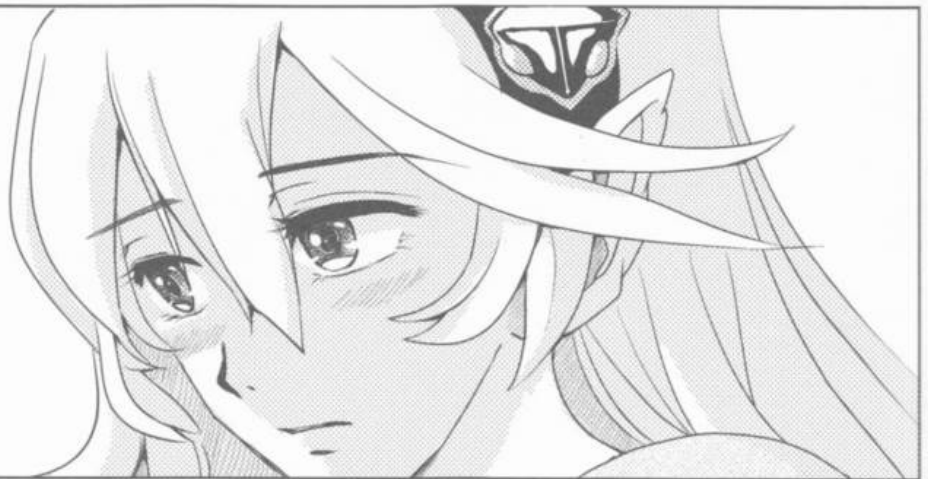
最初から
姉さんなら
だ負けたんだ



やっばり
これでよかったんだ
僕らと
血の繋がりがないと
知っていたら
姉さんはきつと
この戦争の結末を
耐えられなかった



だけど
いつになったら
本当のことを言える？
僕らは姉さんを
きょうだいだと偽って
戦争に勝ったのに



全部終わったからって
今さら言うのが？
姉さんは僕の裏切りを
許してくれるだろうか？

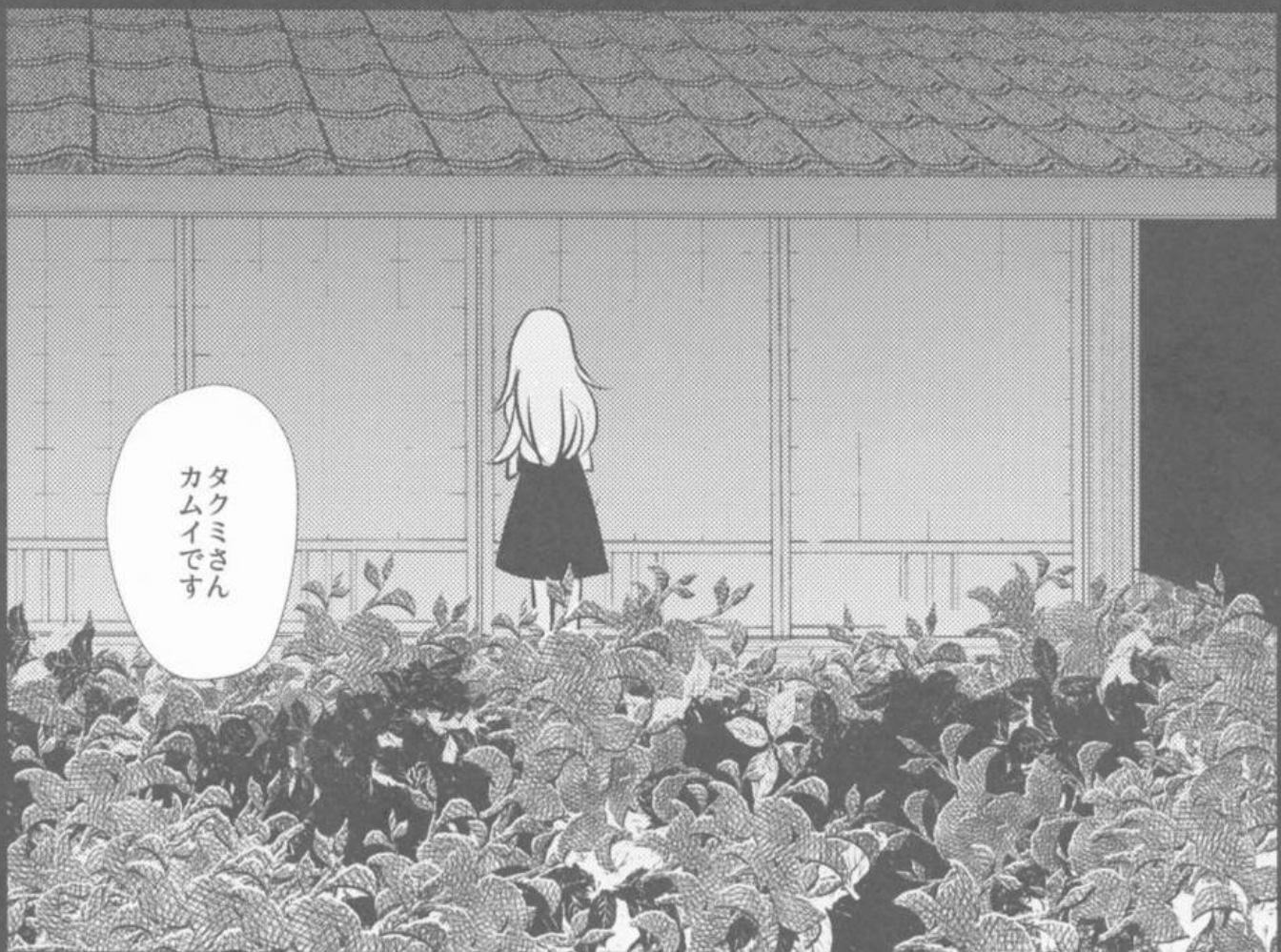
本当は
血が繋がっていないと
僕もずつと
姉さんが
好きだったって

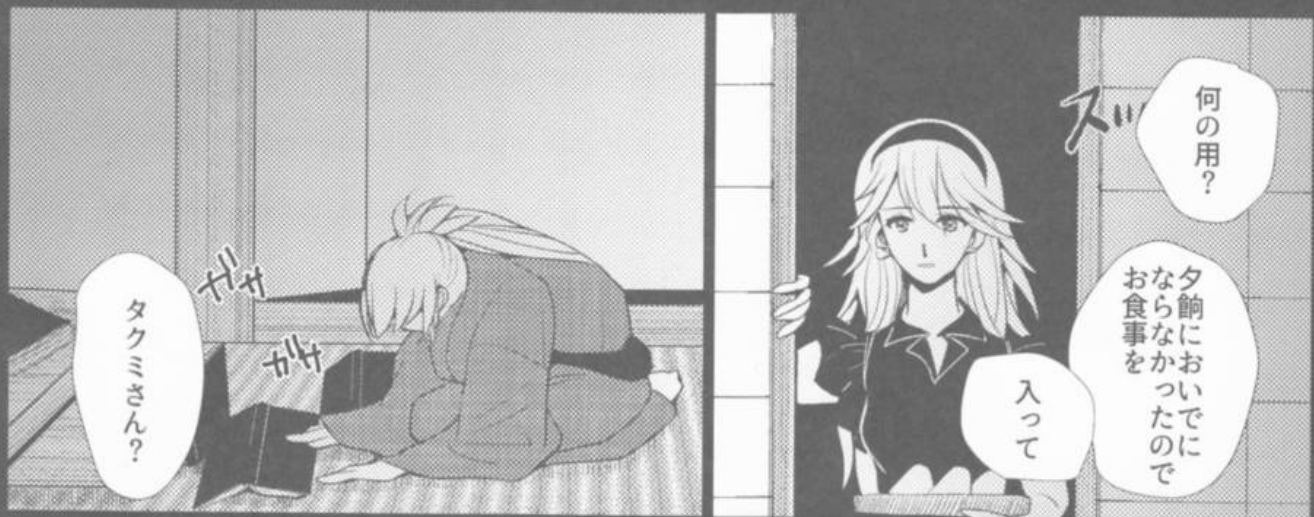


姉さんが
僕のことを
好んでいて
くれたと
知ったとき

それでも
血の繋がりの
明かさなかつた
姉さんと
その方が
考えたから
白夜のために

でも本当は
そうじゃないんだ
僕は——





何の用？

夕餉においでに
ならなかつたので
お食事を

入って

タクミさん？



大丈夫ですか？
どこか具合が？
サクラさんを
呼び：

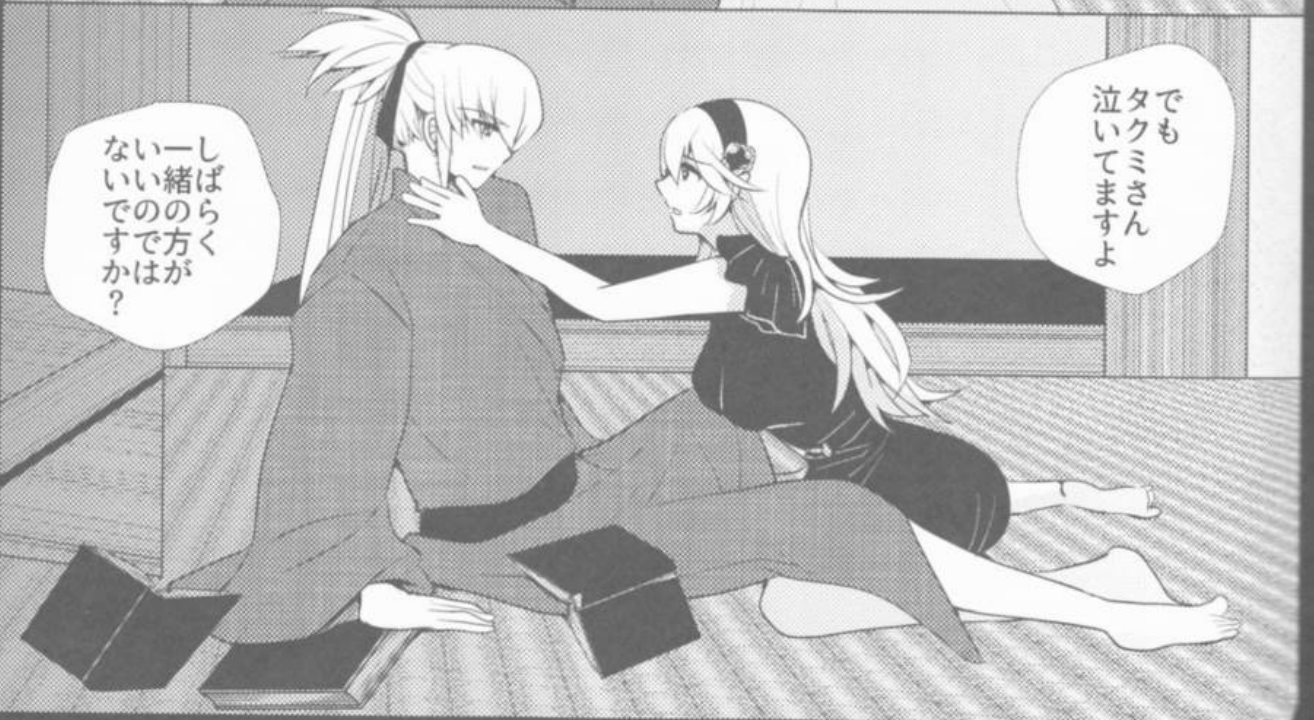
：震えが
止まらなくて
散らかした
だけだよ

戦場に出てる間は
平気だったのに
戻ったら気が
緩んだらうね



色んなことが
ありすぎて
混乱してるし
気も立ってる

今日はもう
休みたいから
食事を置いて帰って
人も呼ばないで



でも
タクミさん
泣いてますよ

しい緒ば
ないので
いいですか？



白切夜を
裏切らない
証から理由も
ないからね

おい
何をどう勘違い
してるのか
知らないけど

僕は
あんたを
信用してない

くし
べた
れない
べた
で?



僕わ
つのか
つとこ
いはら

姉面して
人の内側に
土足で
入って来るな



さっ
つこいな
あ
さっ
つさと
出てい
けよ

僕が
あんたを
どう思
つてよ
うが
関係
ないだ
ろ?



どう
すれば
信じ
て下さ
るの
です
か?

お母
様の
事は
申し
訳な
く
思っ
てい
ます

でも
自分
が
生ま
れた
国を
裏切
りな
らな
い



……っ！

明らかに
言いすぎた

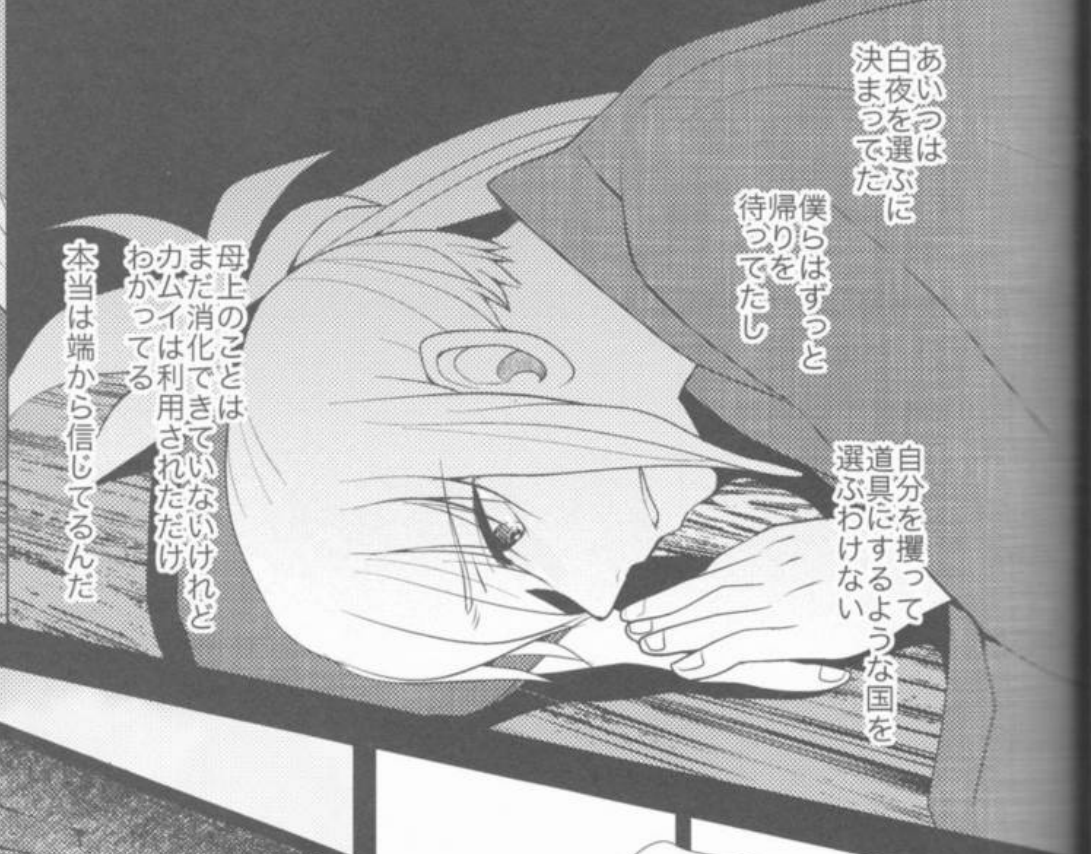


よし
次はいける

「おはよう」
とかでいい

おはよう
カムイ！

いや
おはよう
姉さんか？



あいつは
白夜を選ぶに
決まっただけだ

僕らはずっと
帰りを
待つだけだ

自分を攫って
道具にするような国を
選ぶわけない

母上のことは
まだ消化できていないけれど
カムイは利用されただけ
わがってる
本当は端から信じてるんだ



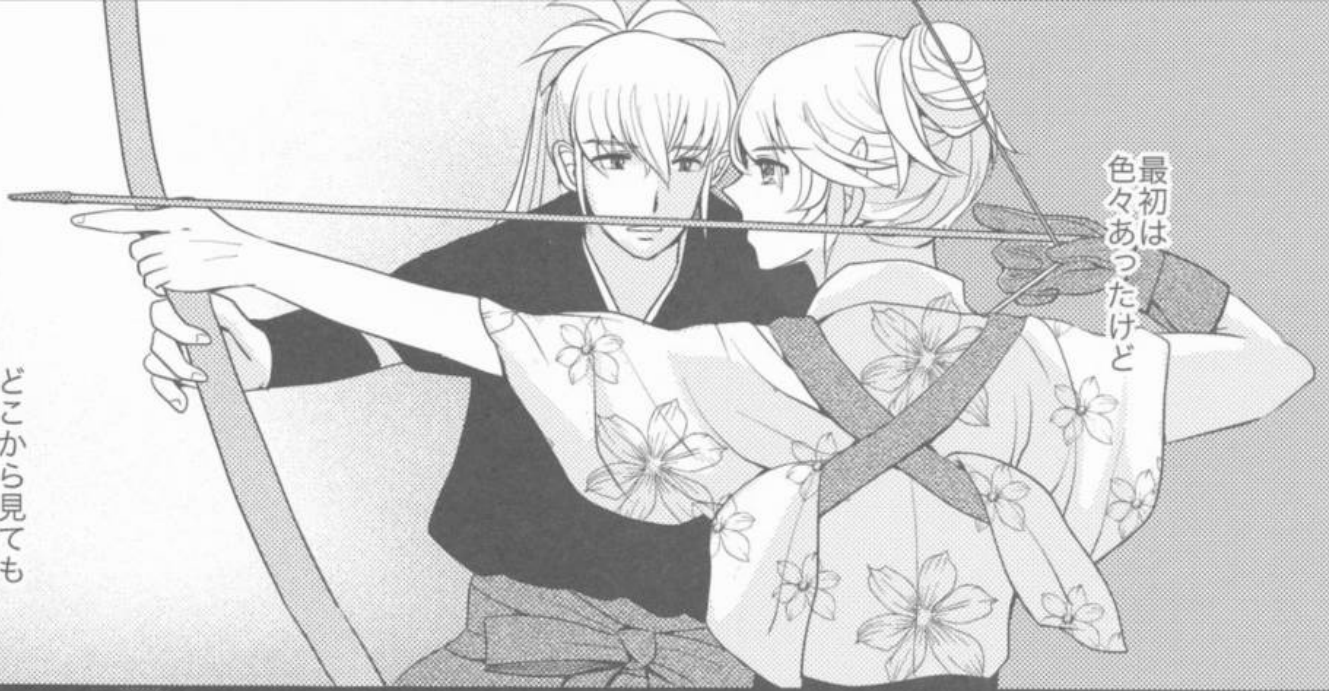
タクミさん
おはようございます！



おはよう
姉さん！

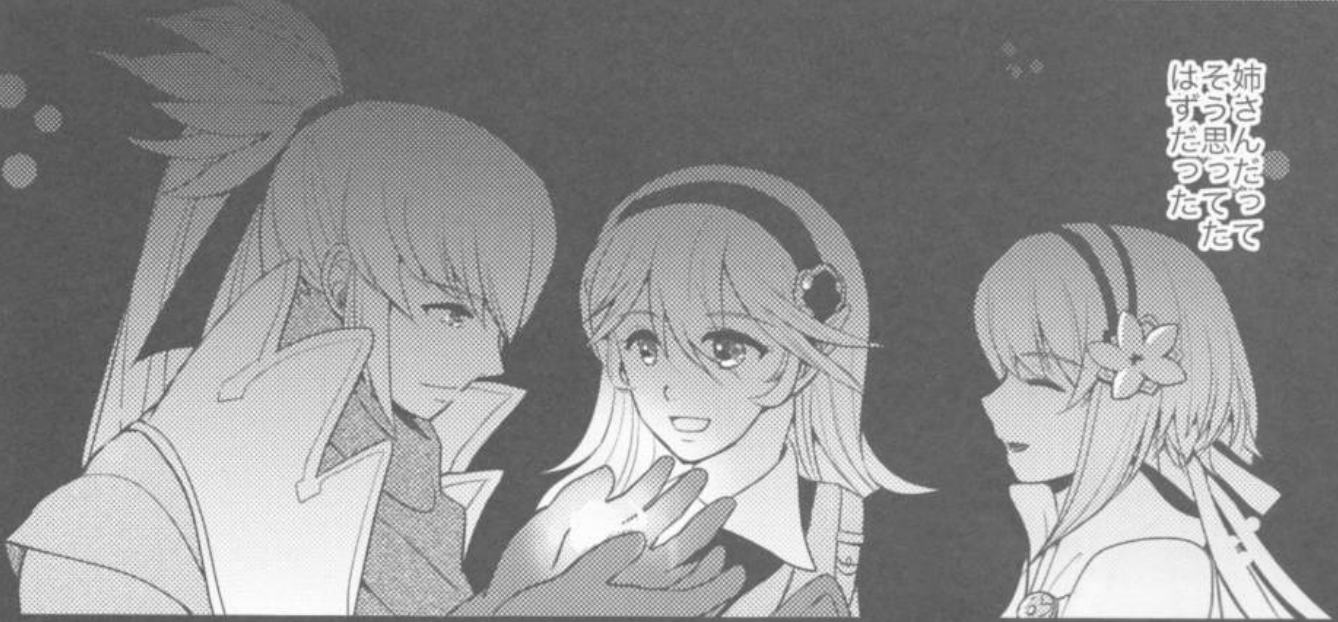
ひく

最初は
色々あったけど



どこから見ても
普通のきょうだいに
なれたと思う

姉さんだっ
た
は
そ
う
思
っ
た
だ
け



だ
け
ど
母
上
の
手
紙
は
そ
れ
を
否
定
し
た



恋に悩んだら読め？
ふざけるな

なんなんだよ
これは…



隠すしかない
白夜のためだい

この戦争は
姉さんが鍵だ
失うわけには
いかない



姉さんが
このことを
知ったら
どうなる？

白夜の間は
もはや全員
赤の他人だ
暗夜に帰らない
理由がない



ああ
そのうちね

タクミさん
手が治ったので
弓のお稽古を
お願いします



本当のこと
言えなくて
ごめん



タクミさん
起きて
いらつしやい
ますか？



うん
どうぞ？



私のせいで
また
人が死んで
しまいました

うん

母上のときと
同じだよ



姉さんが今日
あんな場所
に死ななかつた
らうな

だけど
姉さんが
殺したわけじゃない

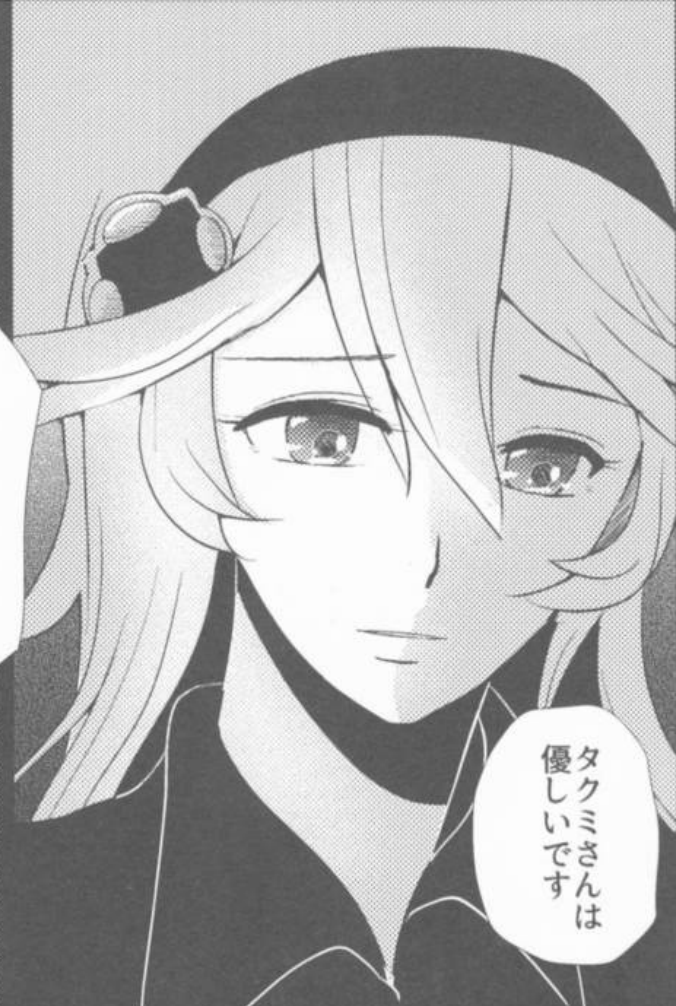
自分が
悪かった分だけ
引き受けないと
判断を誤るよ

姉さんは
この戦いで
勝つことが
できる



そんなじゃない!

本当に優しくかったら
姉さんにそんな顔
させてない



タクミさんは
優しいです



適当に
帰りなよ!

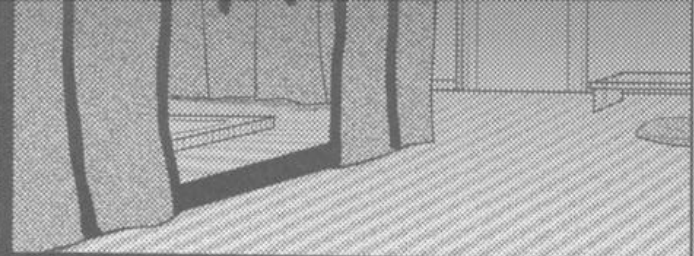
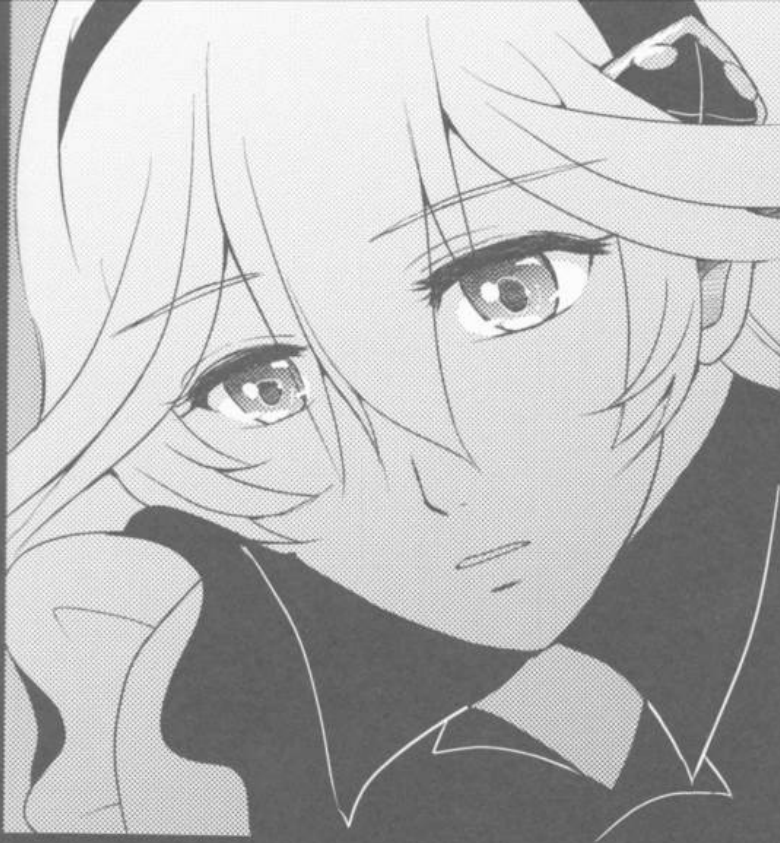
僕は寝る
疲れた



……っ

でも
タクミさんは
嘘をつかないから
話すと落ち着きます





ここで
眠っても
いいけど？

話でも
する？

…まだ
いたんだ？

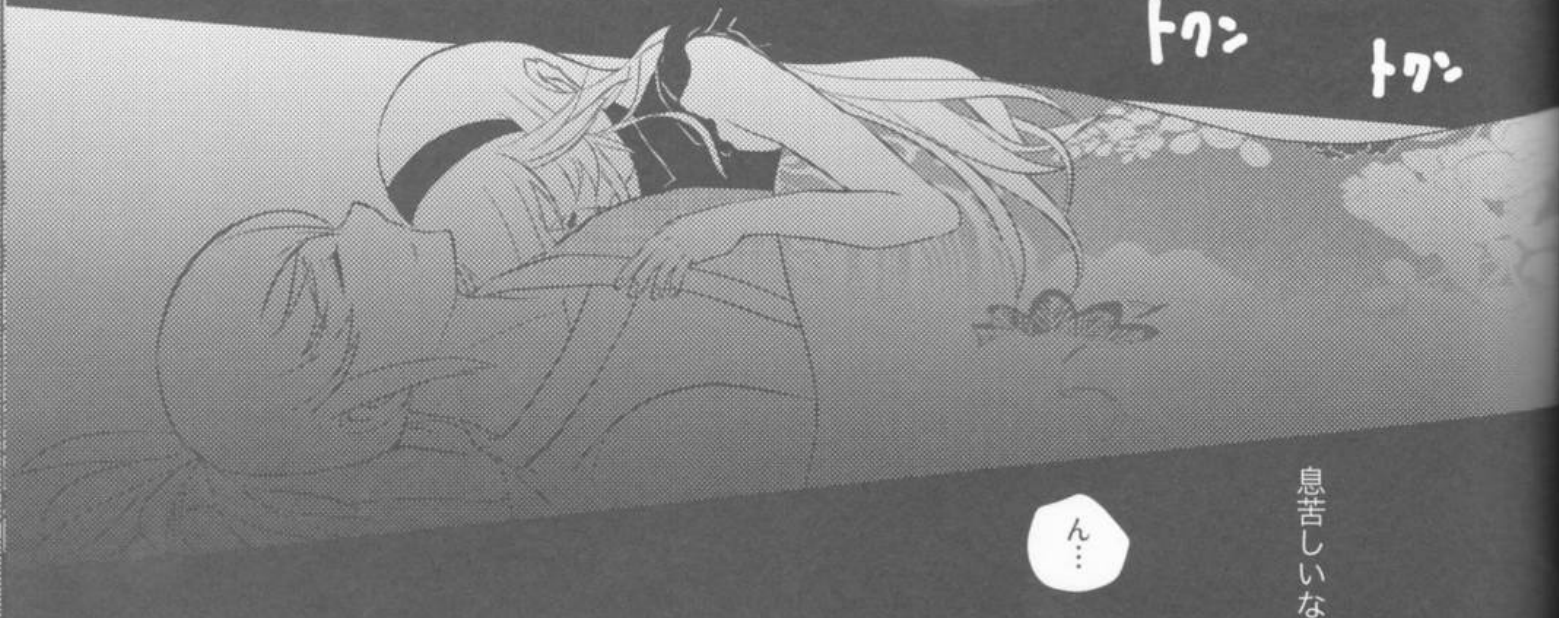
えあ…

いいえ
心臓の音
聞かせて
ください

うん…

トクン トクン

トクン トクン



ん…

息苦しいな



どうしたの？
何かってるか？









…っ

息吐いてっ

きっ…

はっ

はあ

はあっ

そんな自棄を
起こすくらい
辛かったの？

はあ

弟に迫る
なんて



くそっ

違う
こんなことが
言いたいんじゃない

ごめんなさい

タクミ
さん…

あなたに
こんなこと…

はあ

はあ

ただ事実を
告げれば
それでいいんだ

…他の奴の
とこに
行くよりは
マシかな

僕らには
血の繋がりが
ないから
この気持ち
許されるのだと



タクミさん？

今でもこんな
傷ついでるの
自分白夜の
人間でないの
知ったらどうなる？

…動くよ



だけどこの先
暗夜のきょうだいの
戦闘は避けられない

姉さん…



あっ

はー

はー



タクミさん

本当にいいの？

姉さん

…す…

はあ

はあ

はー

はー



眠ってる
よね？

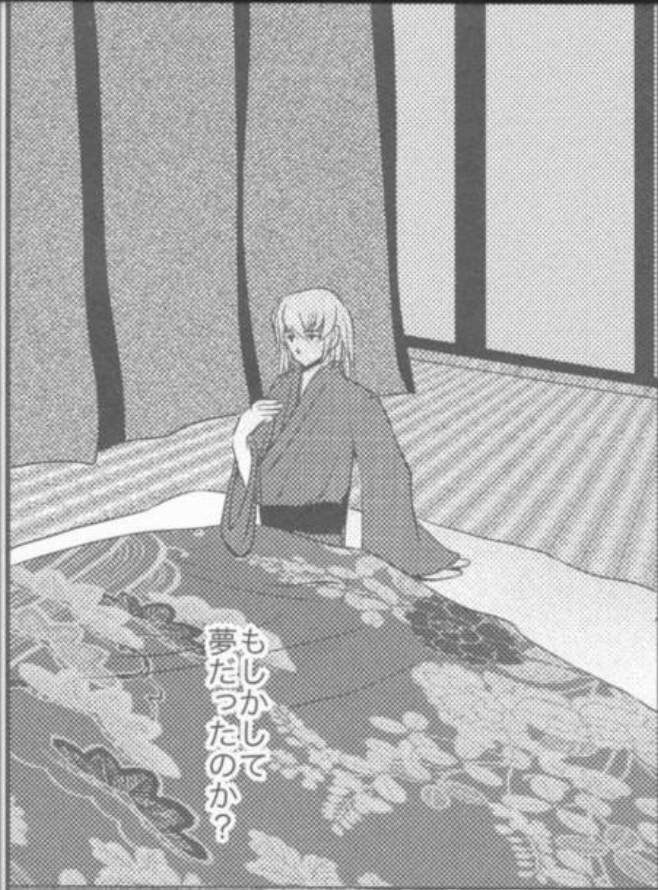


おーおー



好きだよ
カムイ

大好きなんだ

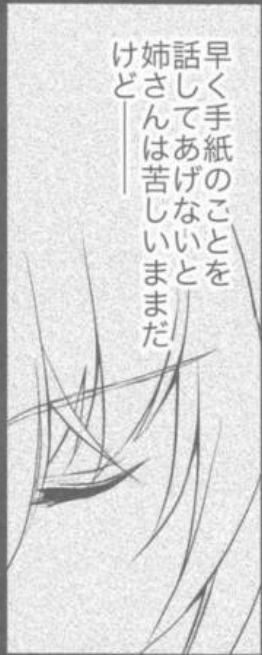




タクミ
おはよう

兄様
おはよう
ございます





早く手紙のことを
話してあげないと
姉さんは苦しいまま
けど



ただ姉さんの
昨日の気持ちも
現実だ



スッ

仲間や大切な人を
失った夜
姉さんは必ず
僕のところに来
たけれど

血の繋がりが
ないことは
言えずにいた



でももう少し
このままで
いさせて下さい



落ち着いた？

はい



ごめん
なんでもない

僕が弟じゃ
なかつたら
嬉しい？

タクミさん？
どうしたの
ですか？


真実を知っても
どこにも行かないって
確証をくれよ



姉さん
あのさ



僕が…



姉さんは
ずっと白夜に
いてくれるよね？

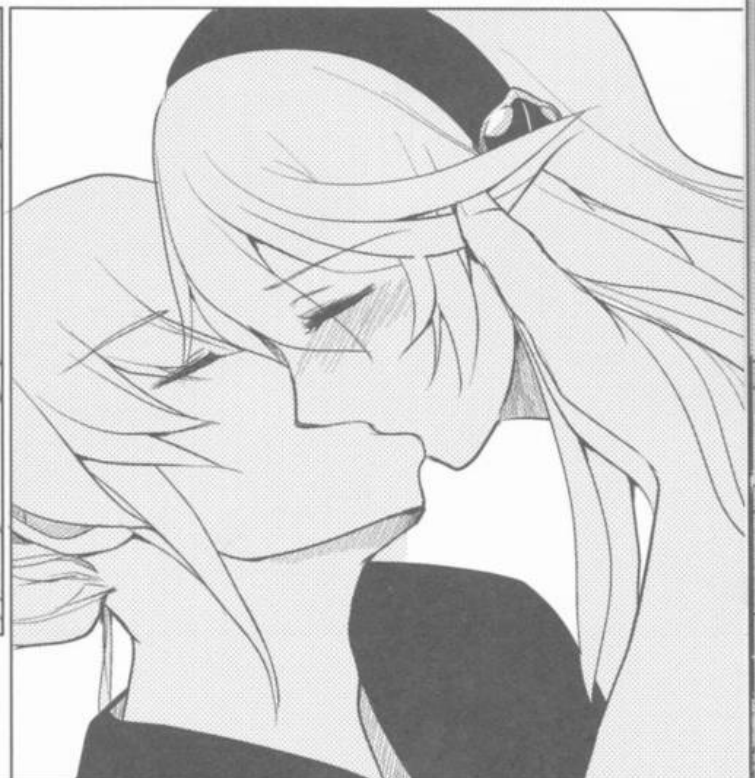
きょうだい……
なんだからさ

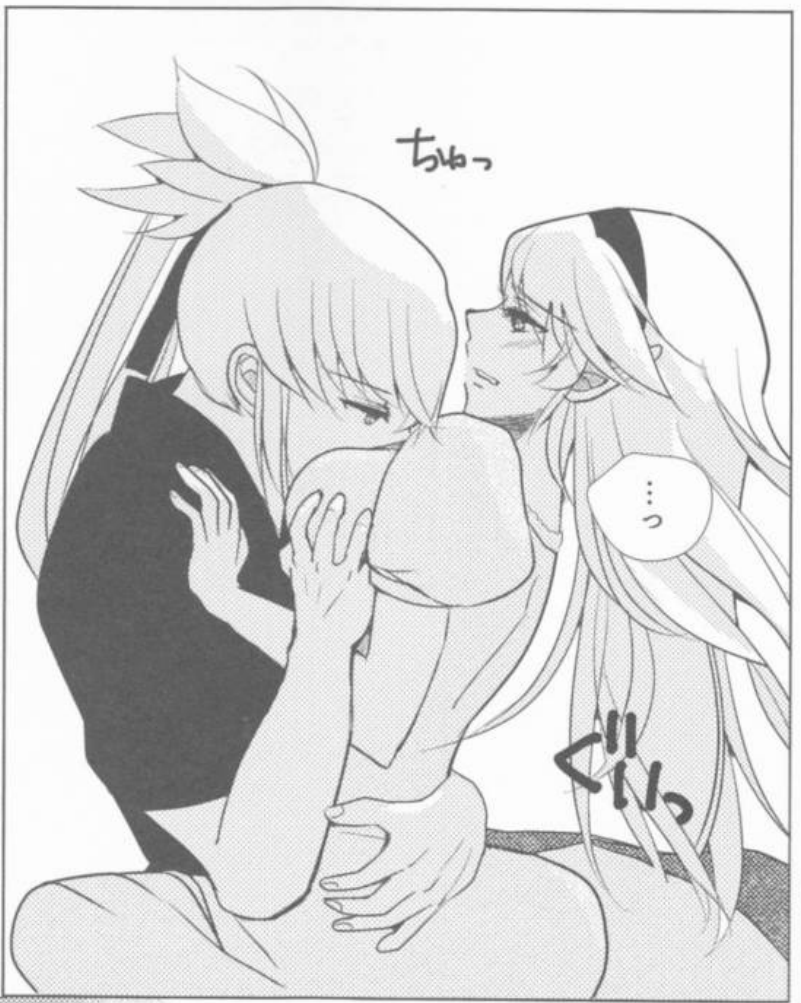
僕は
血の繋がりがないと
明かすことで
暗夜の命運と
僕への気持を
天秤にかけた姉さんが

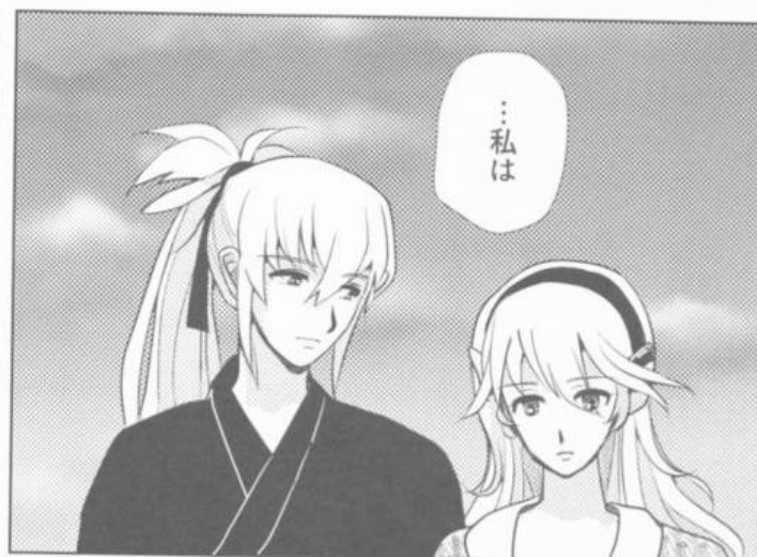
暗夜を選ぶことが
どうしようもなく
怖かったんだ











名前を呼ぶよ



カムイが私信のやりとりをしたがつていいるから伝書鳩をよこせ?

どついう風の吹きまわした?



レオン様
白夜王国の
タクミ王子から
緊急の親書ですよ

へえ?



検閲なしで
次期暗夜王
白夜の英雄
やどりなん
どりなんが
て

外交問題とか
内政干渉の
疑いとかの
そいわけは
いいわけ?



うん まあね
いい知らせかな

まあこちらとしても
願ったり叶ったりだし
乗っ取りたりみるか

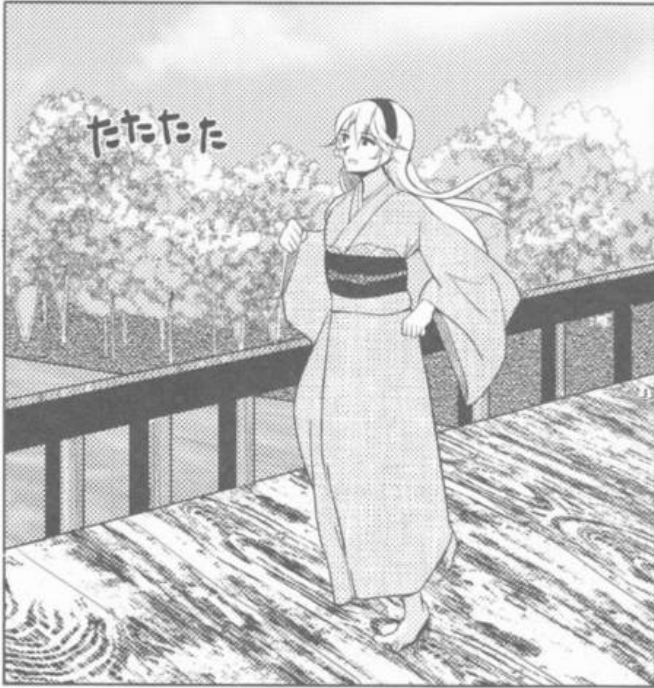


レオン様
久しぶりに
楽しそうですね



それにしても
いきなり属国扱い
してくるかもくらいに
思っていたのに

あの猜疑心の塊が
そんなことを
許すなんてね





私は白夜に
なまられたく
なかつた

あなたに
この気持ち
を
まっすぐに
伝えられる
人間でいた
かった

あなたの傍
に
いた
い
けれ
ど
に

隣に
いら
れ
な
い
か
ら
今
日
で
お
別
れ
で
す

カムイ

こんにちは／はじめまして。奏です。
タクカムは4冊目です。

母上の手紙は、タクミが読むタイミングによっては
恋の応援になるどころか仇になるのでは？とずっと思っていました。
実は血が繋がっていないから好きになってよかった・・・？
白夜／の戦時中に真実を知ったタクミが素直にそう思って
告白できるタイミングなんてなかなかないのでは？
(支援Sでも葛藤があった風ですものね。)
そう思ってできたのがこの話です。

近親恋愛が結果オーライとか、どうなってるんだFE。
知ってた。だがそれがいい。

あと、自分に近い人が死ぬたびにベコベコに凹みそうな
カムイちゃんがタクミに依存しちゃうような関係もありかなと。
弱みを自分だけに見せてると気づいたタクミが不器用に優しくしそうで萌える。
二人とも真面目だし、タクミは子供っぽいところもあるけど思慮深いから、
戦争で大事な人が不用意に傷つかないために必死で生きてると思う。

ついでに、この『名前を呼ぶよ』は
2017年2月発行のレオカムアンソロジー『ダメな姉でもキミが好き』に
寄稿した「Living Without You」の別EDバージョン(タクカム)です。
このページが分岐点です。
マルチエンディングだいすき。

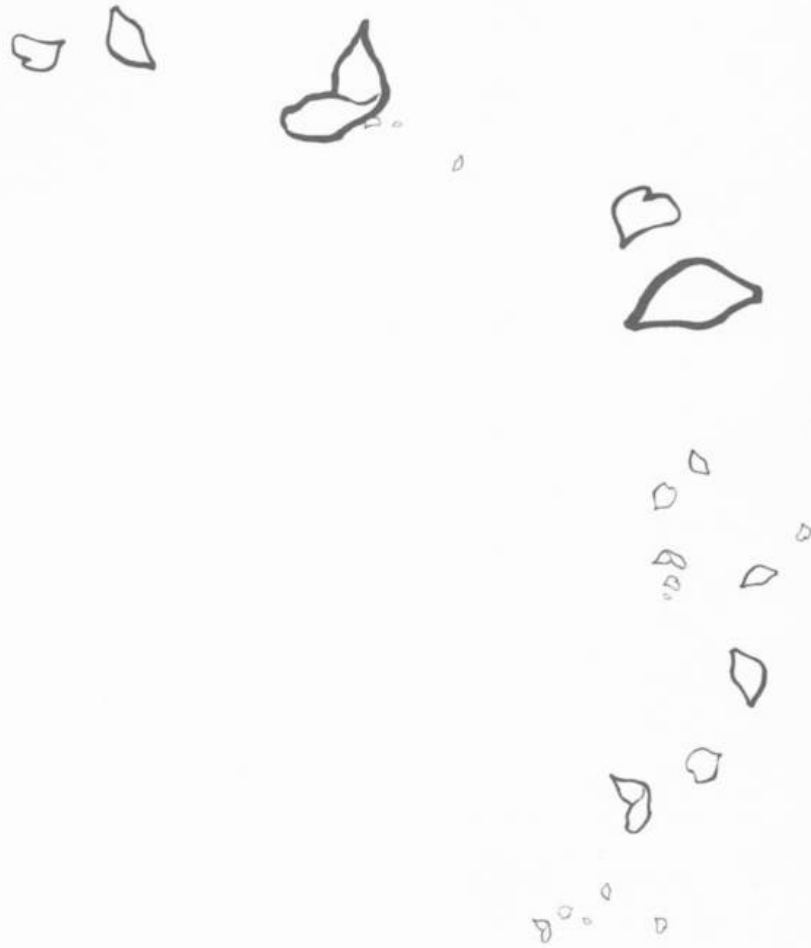
どうしても白夜かつ自分の傍にカムイちゃんを置いておきたくて、
本当のことを言わない選択をしたタクミの実直さからくる罪滅ぼしが
暗夜のきょうだいとカムイちゃんを繋ぐことという皮肉を描きたかったのです。
(とここで説明してしまうのだった、)

タクミがぐだぐだもだもだしている
不思議な魅力でいろんな人がカムイちゃんに籠絡されてしまうので、
あんまり考えすぎずに好きっていえばいいのに
プライド高いし意気地なしだし無駄に頭は回るしめんどくさいし、
規律は重んじるしカムイちゃんにふられても弟のままでも死ぬし
タクミさんがんばれ、って思わせるタクカムが好きです。

あとは白夜という国が思考の第一基準になってる白夜王国ありきのタクミが好きです。
素直じゃないけど実直な弟を、優しく、ときに甘えたりしながら
突然姉とは思えない顔を見せて真正面から翻弄する
姉みあふれるカムイちゃんが好きです。

以上、自分の「好き」を無作為抽出して詰めて書いたもので、お口に合うか心配ですが
また、どこかでお会いできたら幸いです。

2017.4.20 奏(沼地)



カムイ!



どうしたんです？



タクミさん？！



はぁ
はぁ

約束があるのに
ごめん

本当は姉さんが
レオン王子と
会った後にする
つもりだったんだけど
嫌な予感がして…



だけど姉さんが
暗夜に帰るのが怖くて
黙ってた

……！！



その手紙には
僕らに血の繋がりが
ないと書かれてる

僕は随前から
それを知ってた

聞いて姉さん



姉さんを騙して
白夜での戦いを
強いたことも

きょうだいのた
ふりを続けてた
ことも謝る

そんな…



私は
何のために
戦っていたの？

ごめん

…酷い…です

きょうだいのまま
じゃないと
傍にいられないと
思ってたんだ

だけどもう
やめるのは



あなたを
愛してる



カムイ



勝手すぎます

ごめん

でも
やっとな
笑って
くれたね

ねえ
僕の一生と
引き換えに

僕と白夜が
姉さんについた嘘を
許してくれないか？

絶対に
幸せにするって
約束するから

名前を呼ぶよ

Takumi & Kamui (FEif)

2017. 5.4
奏/沼地

Twitter: @illust_sou
Pixiv:3662040

印刷：金沢印刷様

*無断転載・私的使用目的以外の複製・
インターネットオークション
への出品を禁止します

FIRE EMBLEM IF UNOFFICIAL FANBOOK
TAKUMI & KAMUI
PRESENTED BY KANA AT NUMACHI

